

令和6年12月3日（火）

お知らせ

担当部局	美作県民局健康福祉部 (美作保健所) 企画調整情報課
担当者	植田、加藤
連絡先	0868-23-0114 (直通)

～知ってください！救急医療の現状を！！～

「救急医療に係る普及啓発リーフレット」を作成しました！

美作保健所管内では、救急搬送困難事例が年々増加し、重症者も搬送困難になるなど、救急医療がひっ迫しています。

このたび、美作保健所では、搬送困難事例の一層の増加が懸念される冬季を控え、住民に対する適切な救急医療の利用促進への理解と協力を促すための住民向けリーフレットを作成したので、お知らせします。

記

1 名称 救急医療に係る普及啓発リーフレット

2 内容

(1) 規格 A4サイズ 両面 オールカラー

(2) 主な内容

- ・救急医療の現状
- ・住民に取り組んでいただきたい行動
- ・本当に必要な119番通報の例

3 作成部数 75,000部

4 配布先

美作保健所管内地域住民（各市町村を通じて配布）、医療機関等

知ってください! 救急医療の現状を!!



津山・美作消防に聞きました!
実際にあった「119番通報」

- 「お酒を飲みすぎて吐いた」
- 「湯あたりした」「虫に刺された」
- 「後頭部を触ると痛い」
- 「1か月前から体調不良」
- 「鼻血が出ている」



この地域では、救急車の**搬送困難件数**が**急増**しています。
このままでいくと、**救える命が救えなくな**ってしまいます。

県北の救急医療を守るために あなたができること



01

かかりつけ医をもつ

日常的な病気の診療や健康相談は、「かかりつけ医」に。

02

大病院の利用は必要なときだけにする

本当に高度医療が必要な患者さんの治療の妨げになります。

03

体調に異変を感じたら、

- 平日は、診療時間内に受診する
 - 休日・夜間は、休日・夜間当番医を利用する
- ※休日・夜間当番医は、「おかやま医療情報ネット」で確認できます。



ACPとは



04

「119番通報」の前に救急車が本当に必要か

を考える

05

いざというときどうするか… 家族や友人と普段から話しておく (ACP)

緊急性があり本当に必要な時は迷わず「119番通報」を

激しい胸の痛み

意識がないもうろうとしている

突然の激しい頭痛

119番

交通事故 (強い衝撃を受けた)

総務省消防庁 救急お役立ちポータルサイト
救急車利用リーフレット

岡山県小児救急電話相談 #8000 または 086-801-0018

■平日 (月～金曜) : 午後7時～翌朝8時 ■土曜 : 午後6時～翌朝8時

■日曜、祝日及び年末年始 : 午前8時～翌朝8時

発行

岡山県美作保健所・勝英支所

協力

津山・英田圏域救急医療体制推進協議会、津山市救急医療対策運営協議会、津山市医師会、美作市医師会、苫田郡医師会、勝田郡医師会、津山圏域消防組合消防本部、美作市消防本部、津山市、美作市、鏡野町、勝央町、奈義町、西栗倉村、久米南町、美咲町